

加茂地区の世帯・人口

世帯数 2,255 世帯
人口 4,113 人
男 2,077 人
女 2,036 人
令和8年7月1日現在

かも福祉だより

令和8年9月1日発行
第25号

発行者
加茂地区社会福祉協議会
事務局
吉沢学園交流棟
市原市吉沢117番地

あす 明日に向かって!!

加茂地区社会福祉協議会
会長 明賀 彦之

一歩前進

処暑の候とはいえ、厳しい暑さが続いておりますが、地域の皆様におかれましては、お元気でご活躍のこととお喜び申し上げます。日頃、加茂地区社会福祉協議会の活動に、ご理解・ご協力を賜り誠にありがとうございます。

皆様のご協力が“一歩前進”の力になります。地区民参加で、この加茂地区を更に盛り上げて「加茂の大きな一枚岩」を育ててまいります。夏の疲れが出やすい頃です。健康には十分ご留意なされて、更なるご活躍をお祈り申し上げます。

敬老会事業

今年も敬老会を開催します!

長寿お祝事業

加茂地区社会福祉協議会は「地域の親睦に寄与し、ともに支え合う地域社会づくりに大きく貢献すること」を合言葉に、今年も敬老会を開催します。

令和5年度に再開して毎年、プログラムも工夫されて参加会場が盛り上がり、活気のあるふれあいの場となってきています。今年もバラエティーに富んだプログラムとなっています。笑顔溢れる場となりますので、多くの方の参加をお待ちしております。

【日 時】令和8年9月27日(日) 10時~12時30分

【会 場】市原市立加茂公民館 体育室

【対象者】75歳以上の方(昭和27年4月1日以前に生まれた方)

(参加者と付き添いの方にはお弁当・お茶を用意します)

【プログラム予定】

	時間	演目	曲名	団体名
1	10:30	踊り	炭焼き音頭	富山地区炭焼き音頭保存会
2	11:00	コーラス		まちコーラス
休憩(みんなで身体を動かしましょう)				
3	11:50	エイサー踊り		紅翔エイサー護光琉



加茂地区内にお住まいの高齢者の皆様に「いつまでもお元気で」と、敬老の意を込めた長寿お祝い事業を毎年実施しています。昨年は1,357人の方にゼリーの詰め合わせをお贈りし、喜んでいただきました。今年も、加茂地区町会長会に対象となる高齢者の方を調べていただき、長寿お祝い品の配付に取り組むこととしています。具体的には、各町会から報告のあった今年度末75歳以上の高齢者数にもとづき、9月6日から対象者の方にお届けする予定です。



誰でも参加大歓迎!!!

サロン担当理事 吉川富貴子

これからの長いシニア生活を過ごすためには心も身体も、そして頭も元気である必要があると思います。そのために無理のない運動をして、クイズで頭をひねり、良い音楽で心もゆったり、そんなサロンを開催したいと思っています。また、その為の応援団もいます。「運動会にはお弁当だね」と、二つ返事で春のちらし寿司を作ってくれた日赤奉仕団の皆さんや、必ず朝早くから準備を手伝ってくれる方など、皆さんの支えでサロンが開催出来ると痛感しています。

里見地区では、毎週金曜日に里見広場を開催しています。白鳥地区では、月崎公民館で月2回定例開催される他、年数回違う会場で行われています。高滝地区では、加茂公民館のサロンに大勢参加するようにお声がけしてくれており、沢山の参加があります。地区の事情はみんな違いますが、笑顔の輪が広がるように微力ですが応援できればと思います。6月27日に中止になった「藤本千波 音楽コンサート」は、**12月19日(土)**に決まりました。ぜひご参加ください。



小域福祉ネットワークの活動を紹介します

富山地区 小域福祉ネットワーク

会長 三原 茂

6月6日に恒例になりつつある共生型富山サロン「ゲーム大会」を行いました。内容は、ポッチャ、カーリング、ボーリング、囲碁ボールなどを、4~5人ずつに分かれた6組で対抗戦を行いました。中には打ち損ねのチョコをしたり、方向違いの方向にいたり楽しいひと時を過ごしました。また、終わってからはお菓子とお茶を飲みながらの表彰式を行い、皆でゲームのオモシロ話で盛り上がりました。来年の2月6日にも旧富山小学校体育館で再度行う予定です。皆様の参加をお待ちしております。



里見地区 小域福祉ネットワーク

会長 篠田 忠義

“里見広場サロン”のご紹介をします。毎週金曜日の午前10時から午後2時の間、旧里見小学校にて開催しております。毎回ききょう会によるパンの販売や、第1週にスマホ教室を実施し、第3週に地域包括支援センタートータスによる健康体操を実施しています。その他、様々な企画を取り入れて参加者のお役にたてるサロンを目指します。参加費が“100円”となりますが、皆様の参加を心よりお待ちしております。



(裏面へつづく)

白鳥地区 小域福祉ネットワーク

会長 相川 誠一

5月に総会を開催し、前年度の活動・決算報告と今年度の活動計画・予算計画、役員改選(退任3名・新任3名)が承認されました。今年度は、引き続き安心生活見守り支援、草刈助け合い作業活動、白鳥サロンの開催などの活動を行っています。特に白鳥サロンは4月から月崎地区を中心に毎月15日、30日に開催しています。健康体操、映画鑑賞、合唱、ゲーム等で和やかに交流を深めており、今年度も「助け合いと支え合いの気持ちで元気な白鳥を」をモットーに活動に取り組んでまいります。



高滝地区 小域福祉ネットワーク

会長 古茶 英晴

5月20日に推進委員会を開催して令和8年度の事業計画を決定しました。事業内容(骨子)は以下のとおりです。

- ・安心訪問員による高齢者の見守り活動の実施
- ・安心見守りの新規希望調査や一人暮らしの実態把握
- ・子供の登下校時の見守り活動の実施
- ・高齢化が進む高滝地区の安心・安全を確立する情報交換の場として「安心・安全見守り活動報告会」を開催
- ・ニュースレター「あんしん見守り」の発行



各施設からの情報

社会福祉法人加茂つくし会 高滝神明の里より



4月6日、入居者様4名と千葉市動物公園に遠出をしました。「高速道路は初めて」と車窓の景色に歓声が上がり、間近で見る動物やレストランの食事に皆さん大満足の様子で「また来たい」との声が聞かれました。また帰りにゴリラのぬいぐるみやキーホルダーを購入して、居室に飾り大事にされています。今後も入居者様が楽しみを持って過ごせるように、季節感を取り入れながら様々な行事を企画したいと思います。

社会福祉法人ききょう会 吉沢学園より



5月の晴れた日に、今年も恒例となった「おだげ米」の田植えを行いました。地域の農家さんにご指導いただきながら、利用者さんと職員と一緒に田んぼへ入り、泥の感触を楽しみながら、一株ずつ丁寧に苗を植え終える事ができました。自然に触れ合い、季節を感じる貴重な体験となりました。これから稲の成長をしっかりと見守り、大切に育てていきます。お米が収穫できる秋をみんなで心待ちにしています。たくさん実るといいなあ、と皆で願っています。

社会福祉法人市原うぐいす会 緑祐の郷より

施設の近くには、高滝ダムや高瀧神社と施設から散歩に外出するには最適です。天気の良い日に、数人の入居者様と外気浴をする事が日課になっています。その中で、高瀧神社春季例祭を見学にいきました。高瀧神社春季例祭は「花嫁祭り・稚児行列」と言ったお祭りで、素敵な着物を着た花嫁の方やお子様を観てご入居者様も笑顔になりました。また、屋台で大判焼きを購入し、暖かいお茶と一緒に一息。加茂地区では、沢山行事を行っておりますので、施設で生活しているご入居者様と一緒に地域の活動に参加してまいります。



社会福祉法人 昭和村より 地域との交流

7月に市原高校の福祉コースの生徒さんとの交流会が行われました。生徒さんから「なぜ介護職を目指したのですか？」などの質問があり、職員は介護の面白さ、大変さを真剣に答えていました。福祉の現場で働いてくださる方が出ることを願っております。昭和村では、地域の皆様に施設の事を理解していただくために、160号線の缶拾いや地元消防団の操法大会への会場提供など色々なことをやっています。また、行事へのご案内もしています。10月31日の文化祭はキッチンカーも来荘します。皆さんお越しください。



あす 明日に向かって!!

兼岡敏夫さん・静子さんご夫妻
(92歳) 国本在住

～ご長寿に乾杯～

明るく 楽しく 元気よく お互いを大切に



▲いつも元気な兼岡夫妻

敏夫さんの好きな言葉

▼結婚70周年記念花壇



▶収穫した野菜



いま加茂地区では少子高齢化と人口減少が重なっています。これからどう楽しく安心安全に過ごしていくかを、皆さんと一緒に考えてみませんか。今回は加茂地区に在住で、明日に向かって元気に過ごしているご長寿の方を訪問し、インタビューしてみました。

現在、92歳である兼岡さんご夫妻は、親の紹介で夫婦となり、二男一女に恵まれました。若い時は仕事に明け暮れ、地域のため、家族のために一生懸命頑張りました。結婚70年を迎え、家族からお祝いされた記念に、自ら花壇を作るなど意欲的に活動するお二人に乾杯!!

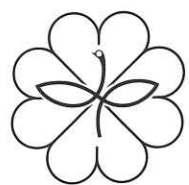
ご家族に聞くと、子どもに対してとても理解のある優しい心の持ち主だと教えてくれました。

内 容	敏夫さん	静子さん
長 生 きの 秘 訣 は	財産である子供や孫たちが無事成長し、楽しく会話をしながら幸せに過ごせた安心感から長生きできた	
好 き な 食 べ 物	甘いもの	野菜全般
いま楽しみにしている事	ひ孫の成長が何よりの楽しみ	
今後やってみたい事	庭の植木を整えること	畑で野菜作りをすること
夫婦円満の秘訣は	色々なことをやったり、色々なところに行ったりしたので特にない	
夫婦円満の秘訣は	夫婦で子供や孫、ひ孫たちの話などをたくさんすることが円満の秘訣	

ご家族からは、「これからも好きなことを好きなだけやって、楽しく元気に長生きして欲しい」とのこと。そんな兼岡さん夫妻、いつまでも仲良く元気に長生きしてください。

民生委員・児童委員の活動を紹介しします

加茂地区民生委員・児童委員協議会会長 林 長輝



皆さん、このマークをご存じですか? 実はこれは民生委員・児童委員のマークです。マークの意味は幸せを運ぶとされる四葉のクローバーの中に民生委員の「み」の字と児童委員を意味する「ふたば(児童)」をあしらってデザインされ、全体には平和の象徴であるハトの形を刻みます。すべての人々が皆、安心して「笑顔」で過ごせるよう願いが込められているのです。民生委員・児童委員は全国で約22万人。ボランティアで働く非常勤地方公務員です。この方々が地域の住民に寄り添い、地域住民が直面する様々な悩みに耳を傾け、必要ならば関係機関につなぐ仕事を行っています。昨年12月に一斉改選され、加茂地区にも25名(7月15日現在1名欠員)の新しい民生委員・児童委員が誕生し活躍中です。何かお困りのことなどございましたら、どうぞお近くの民生委員・児童委員まで。

困ったら まずは相談を!



施設への入所相談が多いのですが、「高齢で草刈りが出来ない」「鳥獣に畑を荒らされて困る」「免許返納後、通院や買い出しが出来ず困る」等、日常の困り事や不安に思っている事、何でも気軽に「かもよろず相談所」である上記各施設に連絡してください。解決のお手伝いをいたします。